

飯野支所議場に感謝と別れ

5年間ありがとうございました



▲5年間で、59回の議会が開催されました



▲復興に向けた国との協議も行われてきました

平成28年6月定例議会は、福島市役所飯野支所議場で開催する最後の議会となりました。最終日には、議員と村役場職員らが横断幕を手で感謝を伝えました。

飯野支所議場では、地元の方々のご理解のもと、村役場機能を飯野支所に移した平成23年6月の翌月から議会を開催。全村避難からの激動の5年間、復興に向けた議論などが行われてきました。

7月以降の村議会は、7月1日に役場機能の大部分が本庁で業務を再開することに合わせ、本庁舎の議場で行われます。



▲子ども議員が村の未来を提案する場にも



宿泊体験館「きこり」

3月24日に、宿泊体験館「きこり」の入浴施設の営業を再開しました。

再開から5月20日までの利用人数は983人で、1日当たり、約20人が利用しています。2月に閉館した「いやしの宿いいたて」に代わる憩いの場・交流の場となっています。

今後、研修棟・宿泊棟・コテージ棟を改修し、来年春には全館での営業再開を予定しています。

帰還再生活活道路整備事業（昇口舗装）

昇口舗装の進捗状況は、申込件数515件のうち、昨年度142件が完了し、今年度に繰り越した35件についても地権者立ち合いのもと工事着手しています。今年度は、200件の工事を計画しており、順次、工事発注しています。

大谷地団地災害公営住宅

5月20日に第1期工事8戸の竣工式を開催しました。バリアフリーや環境に配慮した先進的な住宅となっており、7月1日からの長期宿泊開始から入居が可能となります。

引き続き、大谷地団地2期工事において、2棟8戸の新築と、既存住宅19棟54戸の解体を進めています。

また、飯樋地区桶地内住宅は、10戸建設予定で、29年度工事着手を予定しています。

自治会懇談会

「自治会懇談会」を、5月22日の松川第1仮設住宅を皮切りに、14か所で開催しました。懇談会では、現在の村復興状況、避難解除見込み時期や長期宿泊の見通しなどについて説明を行いました。

長期化する避難生活で、様々な不安を少しでも解消できるように、懇談会でいただいたご意見を今後の村政運営に反映したいと考えています。

村立学校児童・生徒数

今年度、村立の幼稚園・小学校・中学校に通う児童・生徒数は232人です。昨年度と比較し70人あまり減少しました。

内訳は、幼稚園が本来の園児144人に対して34人（23.6%）、小学校が300人に対して110人（36.7%）、中学校が199人に対して88人（44.2%）となっています。



交流センター建設工事

交流センター建設工事の進捗状況は、現在のところ工事は順調に進んでおり、6月中旬に竣工検査を行います。

その後、交流センター前駐車場や植栽工事、多目的集会所の外装修繕工事などを行い、8月13日にはオープニング式典を開催する予定です。